



平成 30 年

# 医療事故・紛争対応人材養成講座 〔6日間42時間コース〕

医療事故・紛争対応研究会は、毎年、「医療事故・紛争対応人材養成講座」を開催しています。  
この講座は、医療安全管理、医療事故対応等の問題について、医療安全管理者や現場の医療従事者が備えておくべき知識・技能等について、講義や演習等を行う人材養成講座です。

平成 30 年度は、下記の要領で実施しますので、ご案内いたします。

なお、修了時には、受講時間（6日間、42時間）が示された「受講証」を発行いたします。

平成 30 年 3 月

医療事故・紛争対応研究会

## ●大阪コース【6日間講義時間総計 42 時間】 詳細時間割参照

開催日時：平成 30 年 5 月 19 日(土)・20 日(日) 9:30 ~ 17:10

平成 30 年 6 月 16 日(土)・17 日(日) 9:30 ~ 17:10

平成 30 年 7 月 21 日(土)・22 日(日) 9:30 ~ 17:10

開催場所：株式会社日本経営 セミナールーム 所在地：大阪府豊中市寺内 2-4-1 緑地駅ビル 6 階

応募期間：平成 30 年 5 月 7 日(必着) ※参加可能な方へ順次ご連絡いたします。

## ●東京コース【6日間講義時間総計 42 時間】 詳細時間割参照

開催日時：平成 30 年 9 月 8 日(土)・9 日(日) 9:30 ~ 17:10

平成 30 年 10 月 6 日(土)・7 日(日) 9:30 ~ 17:10

平成 30 年 11 月 3 日(土)・4 日(日) 9:30 ~ 17:10

開催場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館ホール 所在地：東京都港区三田 2-15-45

応募期間：平成 30 年 8 月 27 日(必着) ※参加可能な方へ順次ご連絡いたします。

## ●以下両コース共通

参加費用：7 万円（当研究会会員：6 万 8 千円）

定員：50 名（先着順）

申込方法：参加申込書に必要事項を記載の上、FAX 又は当研究会ホームページよりお申込下さい。

① FAX：020-4664-1995（おかけ間違いのないようお願い致します）

② ホームページ：<http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/>

（各種検索エンジンにて「医療事故・紛争対応研究会」と検索して下さい。）

# 平成30年度医療事故・紛争対応研究会 人材養成講座時間割(予定)

	1時限	2時限	3時限	4時限	5時限	6時限	7時限
	9:30~10:30	10:30~11:30	11:30~12:30	13:10~14:10	14:10~15:10	15:10~16:10	16:10~17:10
1回	医療安全管理総論						
5/19	事故の事態と医療安全政策の歴史	安全管理体制と医療安全管理の基礎	事故対応の基礎と事故の法的責任の概要	安全管理体制と体制整備の実際	医療安全教育の内容と方法	医療安全と診療記録	診療記録の監査と模擬カルテ開示
9/8	前田正一			藤盛啓成			
2回	医療安全活動の基本(有害事象の原因分析・再発防止策の検討)						
5/20	原因分析総論: 各種の分析手法と利点・欠点	原因分析(メデイカルセーフアー)の手法	原因分析: 演習(1)	原因分析: 演習(2)	原因分析: 演習(3)	原因分析: 受講者による発表	原因分析: 講評
9/9	栗原博之			田中信一郎(講評担当)・栗原博之・音成佐代子			
3回	医療事故対応						
6/16	現場保存と一次検証	医療事故調査	医療事故調査報告書	診療関連死の剖検	診療関連死とオートプジーイメージング	被害者の声	医療事故の患者への情報開示
10/6	南須原康行			美作宗太郎			
4回	医療事故対応						
6/17	死亡診断書・死体検案書	異状死の警察署への届出	異状死の警察署への届出	医療当事者への対応	医療事故の諸機関への届出	損害賠償金算定の理論	紛争解決制度 裁判外及び裁判での紛争解決
10/7	高橋長裕	前田正一	前田正一	江原一雅	栗原博之	(前田正一)	
5回	医療事故対応						
7/21	医療事故の社会への情報公開	記者会見: ポジションペーパーとその内容	記者会見: ポジションペーパーの作成	記者会見: 演習(1)	記者会見: 演習(2)	記者会見: 演習(3)	報道関係者からみた医療事故の社会への情報開示
11/3	丸山英二			入田和男			
6回	医療事故と法・倫理						
7/22	医療事故の法的責任: 民事・刑事・行政(組織)上の責任	過失(注意義務違反)の判断	因果関係の判断	インフォームド・コンセント(1)説明	インフォームド・コンセント(2)同意能力・理解・同意	説明同意文書 記載内容と文書の作成方法	まとめ 質疑応答
11/4	丸山英二	丸山英二			前田正一		前田正一

## 【解説内容】

### 1. 医療安全管理総論

事故の実態と医療安全政策の歴史  
安全管理体制と医療安全管理の基礎  
事故対応の基礎と事故の法的責任の概要

死亡診断書・死体検案書  
異状死の警察署への届出  
医療側当事者への対応  
医療事故の諸機関への届出  
損害賠償金算定の理論と実際

### 2. 医療安全管理体制・医療安全教育

安全管理体制と体制整備の実際  
医療安全教育の内容と方法  
医療安全と診療記録  
診療記録の監査と模擬カルテ開示

紛争解決制度：裁判外及び裁判での紛争解決  
損害保険会社との連絡調整（和解の場合、訴訟の場合）  
医療事故の社会への情報公開  
記者会見：ポジションペーパーとその内容  
記者会見：ポジションペーパーの作成

### 3. 医療安全活動の基本（有害事象の原因分析・

#### 再発防止策の検討）

原因分析総論：各種分析手法とその利点・欠点  
原因分析（メディカルセーフター）の手法  
原因分析：演習（1）  
原因分析：演習（2）  
原因分析：演習（3）  
原因分析：受講者による発表  
原因分析：講評

記者会見：演習（1）  
記者会見：演習（2）  
記者会見：演習（3）  
報道関係者からみた医療事故の社会への情報開示（および実習の講評）

### 4. 医療事故対応

現場保存と一次検証  
医療事故調査  
事故調査報告書  
診療関連死の剖検  
診療関連死とオートプシーイメージング  
被害者の声  
医療事故の患者への情報開示

### 5. 医療事故と法・倫理

医療事故の法的責任：民事・刑事・行政上（組織上）の責任  
過失（注意義務違反）の判断  
因果関係の判断  
インフォームド・コンセント（1）説明  
インフォームド・コンセント（2）同意能力・理解・同意  
説明同意文書：記載内容と文書の作成方法

### 6. まとめ

送付先：下記のいずれかでお申込みください

① FAX：020-4664-1995 ②ホームページ：http://plaza.umin.ac.jp/dhsc/

## 医療事故・紛争対応 人材養成講座 受講申込書

平成30年度 医療事故・紛争対応 人材養成講座の受講を申し込みます。

会員別	<input type="checkbox"/> 会員 (会員 No. _____) <input type="checkbox"/> 非会員		
会場区分	<input type="checkbox"/> 大阪会場 (5, 6, 7月開催) <input type="checkbox"/> 東京会場 (9, 10, 11月開催) (注意：必ずご希望の会場を選択してください。)		
ふりがな		性別	男・女
氏名		生年月日	年 月 日
住所	〒 _____		
電話番号			
FAX番号			
E-mail	_____@_____		
連絡方法	1. FAX 2. E-mail (E-mail アドレスをお持ちの方は、基本的には E-mail をお選び下さい。)		
所属機関・部署			
職種 (○で選択)	1. 医師・歯科医師 2. 看護師 3. 薬剤師 4. その他医療技術職 ( _____ ) 5. 事務系職員 6. 教育・研究関係者 7. その他 ( _____ )		
医療安全分野での職務経験	1. あり( _____ として) 2. なし (グループワーク時のメンバー構成のためにお尋ねするものです。受講可否には関係しません。)		
支払方法希望	1. 銀行／郵便振込(下記口座へお振込みください) 2. コンビニ決済		
■銀行振替 銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900 (当座) 店番：279 (店名：二七九 店) 口座番号：0098665 (加入者名：医療事故・紛争対応研究会)		■郵便振替 口座記号・口座番号：02740-1-98665 ※振込手数料はご負担いただきますよう、 よろしくお願いたします。	

\*事務局記載欄

受付日時：平成30年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 受付番号：No. \_\_\_\_\_

【HP】